

# コロナ禍で 見えてきた本質 ～大学が守るべきこと、 変えるべきこと～

2021年3月1日（月） 18:00 – 19:30

事前申込制オンラインシンポジウム 無料

Covid-19パンデミックによって  
世界は混乱しています

新型コロナウイルスに対する対策は  
Stay at homeやSocial distancing  
に象徴されるようにとても原始的で  
私たちの生活は様変わりしました

大学の在り方、授業の形態などについても  
さまざま議論が行われています

生活インフラのひとつである医療をより頑強で  
効率的なものにするための方法論を構築する活動や  
オンライン授業への対応から見えてきた  
大学の本質について  
皆様と議論したいと思います

慶應メドテックデザインプロジェクト

## 開会ご挨拶

竹村研治郎 慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 教授

## コロナ対策プロジェクトがもたらした成長 ～リアルタイム換気モニタリングシステムの社会実装を通して～

小嶋洋至 慶應義塾大学大学院 理工学研究科 修士2年  
石川 空 慶應義塾大学大学院 理工学研究科 修士1年  
石上玄也 慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 准教授  
奥田知明 慶應義塾大学 理工学部 応用化学科 教授



## コロナ後の国際的競争力のために今すべきこと

牧 兼充 早稲田大学ビジネススクール 准教授  
UCSD Rady School of Management 客員助教授



## 総合討論「守るべきこと、変えるべきこと」

- ・大学での学びの本質
  - ・コロナ時代の教授法と質の保証
  - ・大学の国際的競争力
- 安藤景太 石上玄也 奥田知明  
高橋英俊 竹村研治郎 中西美和  
牧 兼充 三木則尚 村松眞由

下記URL（右記QRコード）よりお申し込みください。

Zoomへの招待状をお送りします。

<https://forms.gle/nsdwJj2EppPuJzSc8>



主催



共催



問い合わせ先

竹村研治郎 慶應義塾大学機械工学科 教授  
takemura@mech.keio.ac.jp